フランス語インテンシブ 4

慶應義塾大学 SFC フランス語教室

2022 年秋学期

・今学期のフランス語インテンシブ 4FA

今学期のフランス語の授業はキャンパスで行ないます。ただし、各クラスの担当の先生が諸状況や学習の内容・効率性など様々な要素を考慮してオンラインで実施する場合もあります。SOL の授業ページや、授業で使用される Slack などから各自確認をしてください。

・授業方法

オンラインで授業をする場合は、基本的に Zoom を利用します。しかし、授業の内容や学習活動、学生のみなさんの学習環境や要望も考慮しながら、柔軟に対応します。授業に参加する際には、スマートフォンなどよりも、パソコンを使うことが望ましいでしょう。

・時間割

	火	水	木	金
4 FA	**3 限：井上**	**2 限：Leroy**	**1 限：Demazy**	**2 限：野崎**

・Actualité の授業（火曜日・木曜日）について

火曜日（井上）と木曜日（Demazy）は、毎回教員が actualité（現代の問題）についての資料を用意し、それに基づいて総合的なフランス語能力、異文化理解能力の育成を目指します。火曜日はテキストを緻密に読んで意味を理解するとともに、文法構造を正しく理解することを主に目指します。木曜日は同じ週の該当部分を使って、内容についてのディスカッションや、作文などを行い、発展的な授業をします。

。Texte de P の授業（水曜日・金曜日）について

水曜日（Leroy）と金曜日（野崎）はオリジナル教材を使います。火曜日は、テキストの内容理解と、そのテキストの暗記、さらに、「ドラマトロジー」（これは造語）と称し、スタニスラフスキー・システムと呼ばれる演技理論にもとづき、寸劇的なやり取りを実践します。木曜日はテキストの文法構造と語彙を確認するとともに、テキストの主題についてディスカッションを行います。

・教員への連絡はメールや Sol 等で直接行なってください。連絡先のメールアドレスは、各担当の先生の初回の授業で確認してください。

・ **成績評価の方法**：教員 4 人×25 点　合計 100 点
25点の内訳は、各教員が授業初回時にアナウンスします。

・ **講演** Conférence / Grande Rencontre
今学期は、授業の一環としてフランス語セクション主催の講演会を 1 回、Grande Rencontre（インテンシブ・フランス語を履修している学生が一堂に集まる会です）を 1 回予定しています。Conférence, Grande Rencontre はインテンシブ・コースの一環です。また Conférence, Grande Rencontre の日は、インテンシブの通常の授業は行いません。

- 10 月 28 日（金）2 限　Grande Rencontre
- 12 月 15 日（木）2 限　Conférence（オンライン開催）

詳細については、後日、メーリングリストや SNS などでお知らせします。

・SFC フランス語研究室のウェブサイト・SNS

web サイト:https://french.sfc.keio.ac.jp/home/
twitter:SFC フランス語研究室 SA・TA 公式アカウント @sfc_francais

Instgram:SFC フランス語研究室 @sfc_francais

・授業以外のフランス語学習

授業以外のフランス語学習

NHK のフランス語講座の時間帯は次の通りです。ぜひ活用してください。
ラジオ：まいにちフランス語編（月～水は入門編、木・金は応用編）
放送：月～金曜日　午前 7：30～7：45
再放送：同日 月～金曜日　午後 2：30～2：45
再放送：翌週 月～金曜日　午前 11：00～11：15
テレビ：旅するためのフランス語
放送：火曜日 23:30～23:55
再放送：水曜日 14:00～14:25 と翌週火曜 06 :00～06:25

そのほかに、次のようなサイトもあります。
http://www.radiofrance.fr/　フランスのラジオ局（複数）の放送が聴けます。

http://jt.france2.fr/ フランスの公共放送局 France 2 のニュースを視聴できます。
http://www.tv5monde.com/　フランス語の国際テレビネットワーク TV5 Monde のサイトです。
https://www.arte.tv/fr/ フランス・ドイツの共同出資テレビ局のサイトです。
http://www.lemonde.fr/　フランスの新聞 Le Monde を読むことができます。

・DELF/DALF

DELF および DALF という「フランス文部省認定フランス語資格試験」は、1986 年 5 月より行なわれているフランス文部省認定フランス語資格試験で、セーヴルの中央機構 Commission Nationale 全国委員会の管理のもと世界 160 余カ国で実施されています。

DELF・DALF はいわば世界標準的な資格ですから、フランスやフランス語圏の国に留学する際、言語資格面での保証となります。日本で各種奨学金試験に応募する際にも、その資格は仏検と並んで多くの場合強い味方になります。DELF は A1，A2，B1，B2 の 4 段階、DALF は C1，C2 の 2 段階に分かれています。詳しくは DELF/DALF 試験管理センターのサイト（http://www.delfdalf.jp/）を参照してください。

・TCF

TCF（Test de Connaissance du Français フランス語能力テスト）はフランス文部省公認の世界共通の、フランス語圏以外の国の人々を対象としたフランス語能力診断テストです。試験結果は合否でなく，得点で示されます。獲得得点は 2 年間有効です。試験は内容別に 3 つ（読解，文法，聞き取り）にわかれ，フランス語の総合力を確実かつ正確に診断するとしています。
https://www.delfdalf.jp/tcfmodalites_jp.php

Niveau du Conseil de l'Europe　欧州評議会設定レベル		**TCF**	**DELF/DALF**
レベル 6	非常に優れたフランス語の運用能力を持つ。読むもの、聞くものの全てを即座に理解し、かつ的確に要約することができる。複雑なテーマについても、様々な形で、ニュアンスを交えつつ流暢に意見を述べることができる。	600～699 点	DALF C2
レベル 5	フランス語の優れた運用能力を持つ。含みのある難解な長文テキストであっても、そのほとんどを解し、自分の社会的な立場や仕事、学問との関わり、あるいは他の複雑なテーマについても、流暢かつ論理的に述べることができる。	500～599 点	DALF C1
レベル 4 autonome	フランス語を全般にわたって自主的に運用できる。複雑なテキストの要点を理解すると同時に、一般的あるいは専門的な内容の会話に加わり、筋の通った意見を明確かつ詳細に述べることができる。	400～499 点	DELF B2

レベル 3 seuil	フランス語を効果的にマスターしているが、限界がある。身近な分野の明快で標準的な表現なら理解する。旅行先で会話をこなし、自分に興味のあることを話すことができる。計画やアイデアに関して短く説明することも可能。	300～399点	DELF B1
レベル 2	フランス語の初歩をマスター。身近な分野の単文を理解。慣れた状況でならコミュニケーションが可能。自分に関する問題を単純な手段で表現できる。	200～299点	DELF A2
レベル 1 survie	フランス語の基礎レベル。日常生活での単純且つ具体的な状況を理解する。相手がゆっくり話すなら、簡単なコミュニケーションも可能。	100～199点	DELF A1

・仏検（実用フランス語技能検定試験）

春の仏検には 1・2・準 2・3・4・5 級の各試験があります。

実施日程：

1 次試験（1 ・ 2 ・準 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 級）　　2022 年 11 月 20 日（日）

2 次試験（1 級・ 2 級・準 2 級の 1 次合格者対象）　2023 年 1 月 22 日（日）

受付期間：

願書郵送による申し込み：2022 年 9 月 1 日（木）～ 10 月 19 日（水）消印有効

インターネットでの申し込み：2022 年 9 月 1 日（木）～ 10 月 26 日（水）23:59 まで

問い合わせ先：財団法人フランス語教育振興会 仏検事務局　http://apefdapf.org/

tel: 03-3230-1603　fax: 03-3239-3157

2022 年 10 月

慶應義塾大学 SFC フランス語セクション